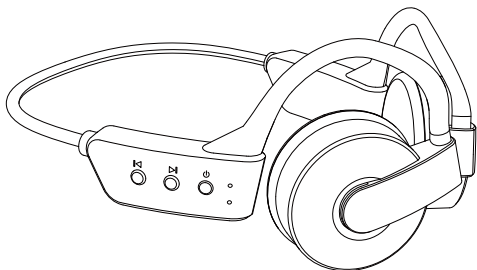


# aiwa

HPB-SW20  
開放型ワイヤレスヘッドホン

## 取扱説明書



**警告**

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

3-HP1-901-03

©2024 AIWA., LTD. Printed in China

# 目次

安全上のご注意 .....	3
電池についての安全上のご注意 .....	7
内蔵バッテリーについて .....	7
充電式電池の廃棄について .....	7
無線機器について .....	8
使用上のご注意 .....	9
各部名称 .....	10
ランプ表示 .....	11
音声ガイダンス .....	11
充電方法 .....	12
装着方法 .....	13
Bluetooth 接続をする .....	14
Bluetooth機器にペアリングして接続する .....	14
登録済みのBluetooth機器と接続する .....	15
マルチポイント接続をする .....	15
音楽を聞く .....	16
通話をする .....	17
その他機能 .....	18
音声アシストを起動する .....	18
リセット(工場出荷状態)する .....	18
故障かなと思ったら .....	19
主な仕様 .....	21
保証とアフターサービス .....	23

# 安全上のご注意

火災や感電などによる人身事故を防ぐため、次のことを必ずお守りください。

## 安全のための注意事項を守る

注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

## 故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや充電ケーブルなどが破損しているのに気づいたら、すぐにアイワカスタマーサポートセンターに修理をご依頼ください。

## 万一、異常が起きたら

電源を切り、付属の充電ケーブルをUSB電源から抜き、お買い上げの販売店またはアイワカスタマーサポートセンターに修理を依頼してください。

## 警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してか本文をお読みください。



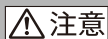
**危険**

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。



**警告**

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。



**注意**

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

## 行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



接触禁止



ぬれ手禁止

## 行為を指示する記号



プラグをコンセントから抜く



指示



**危険**



禁止

湿気、ほこり、油煙、湯気の多い場所、火のそば、直射日光のあたるところ、車内など高温の場所で使用・保管・放置しない



禁止

付属品以外の充電ケーブルを使わない

付属品以外をご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあります。故障の原因となり、発煙、発火の恐れがあります。



禁止

**本製品または充電ケーブルがぬれた状態でUSBプラグを絶対に挿入しない**  
ぬれた状態でUSBプラグを挿入すると、本製品や充電ケーブルに付着した液体(水道水・飲料・海水など)や異物によるショートが発生し、異常加熱や故障の原因となります。



禁止

**火の中に入れてない**  
内蔵電池が破裂したりしてけがややけどの原因となることがあります。



禁止

**分解しない**  
故障や感電の原因となります。絶対に分解しないでください。



禁止

**自動車やバイク、自転車などの運転には使用しない**  
歩行中でも音量を上げすぎるとまわりの音が聞こえなくなり危険です。交通事故の原因となります。



禁止

**車の中で使用しない**  
本製品がブレーキペダルの下などに落下して、運転の妨げになり事故やけがの原因となることがあります。



禁止

**充電端子部に水や異物を入れない**  
端子がショートして、誤作動や故障の原因となることがあります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイワカスタマーサポートセンターにご相談ください。



禁止

**一般ごみ（不燃ごみ）と一緒に廃棄しない**  
火災や破裂の原因になることがあります。



ぬれ手禁止

**ぬれた手で充電ケーブルを抜き差ししない**  
感電の原因になることがあります。  
水濡れ状態で充電ケーブルを接続すると故障する恐れがあります。



禁止

**屋外や窓際で使用しない**  
雨水などにさらされ、火災や感電の原因になることがあります。また直射日光を受けると、本製品が熱を持ち、故障することがあります。



禁止

**本製品を布団などでおおった状態で使わない**  
熱がこもってキャビネットが変形したり、火災の原因となることがあります。



指示

**水分がついた場合は必ず拭き取る**  
水分をしっかりと拭き取り、風通しの良いところで乾燥させてください。

**大音量で長時間つづけて聞きすぎない**

耳守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。  
大きな音で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響があります。

禁止

**はじめから音量を上げすぎない**

突然大きな音が出て、耳を痛めることがあります。音量は徐々に上げてください。

禁止

**周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しない**

歩行中でも音量を上げすぎるとまわりの音が聞こえなくなり危険です。交通事故の原因となります。

禁止

**長時間使用しないととも定期的(6ヶ月1回程度)に充電してください**

充電できなくなる場合があります。

指示

**使用中に気分が悪くなった場合は使用を中止する**

本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。

指示

**本製品を装着したまま眠ったりしない**

禁止

**本製品が直接触れる耳や肌などに異常を感じたら使用を中止する**

そのまま使用すると、炎症やかぶれなどの原因になることがあります。肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して、医師にご相談ください。

禁止

**正しく装着し使用する**

事故や体調不良の原因となります。水などにさらされ、火災や感電の原因になることがあります。また直射日光を受けると、本製品が熱を持ち、故障することがあります。

指示

**磁力の影響を受ける医療機器のそばで使わない**

本製品は磁石を使用しているため、心臓ペースメーカーや除細動器、水頭治療用圧可変式シャントなどの医療機器に影響を与えるおそれがあります。本製品をこれらの医療機器および医療機器をご使用の方に近づけないでください。

禁止

**病院などの医療機関内、医療用電気機器の近くでは利用を控える**

電波が影響を及ぼし、医療用電気機器の誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

禁止

**本製品を心臓ペースメーカーの装着部位から 22cm 以上離す**

電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

指示

**本製品を航空機内で使わない**

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

禁止

**本製品を自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くでは使わない**

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

禁止

**人が通行するような場所に置かない****コード類は正しく配置する**

電源コードや充電ケーブルは、足に引っかけると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあります。人が踏んだり、引っかけたりするようなおそれがある場所を避け、十分注意して接続・配置してください。

禁止

**特定の状況下ではワイヤレス機能を使用しない**

本製品はワイヤレス機能を内蔵しています。

以下の点に注意してご使用いただき、障害などが発生した場合には、本製品のワイヤレス機能を使用しないようにしてください。

禁止

- 病院などの医療機関内、医療用電気機器の近くには使用しない。電波が影響を及ぼし、医療用電気機器の誤動作による事故の原因となるおそれがあります。
- 航空機の機内ではワイヤレス機能を使用しない。電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。ワイヤレス機能の航空機内でのご利用については、ご利用の航空会社に使用条件などをご確認ください。
- 本製品を使用中に他の機器に電波障害などが発生した場合は、ただちに使用をやめる。電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

**本製品は国内専用です**

海外では国によって電波使用制限があるため、本製品を使用した場合、罰せられることがあります。

指示

# 電池についての安全上のご注意

- 液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

## 危険 充電式電池が液漏れしたとき

充電式電池の液がもれたときは素手で液をさわらない

液が本体内部に残ることがあるため、アイワカスタマーサポートセンターにご相談ください。  
液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師の治療を受けてください。  
液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

## 警告

- 火の中に入れてない。分解、加熱しない。
- 火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- 充電時、所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合には、充電を停止してください。電池が発熱、破裂、発火する原因になるおそれがあります。
- 充電が終わったら必ず充電ケーブルを取り外してください。所定の充電時間を超えて充電した場合、内部電池が発熱、発火、破裂する危険性があります。また電池寿命に影響を与える可能性があります。

## 注意

- 定期的に充電してください。  
長期間使用しない場合でも定期的(6ヶ月に1回)に充電することで電池の性能が劣化するのを防ぐことができます。

# 内蔵バッテリーについて

- 充放電回数や使用期間などによって、少しずつ充電能力が低下し、持続時間が短くなります。バッテリーの消耗は特性であり、故障ではありません。またバッテリーの交換はできません。
- 周囲の温度が低い場合には、持続時間は短くなります。

# 廃棄について

- 本機にはリチウムイオンバッテリーが内蔵されています。通常のご家庭ごみとして廃棄することはできません。ご不要になった製品を廃棄する場合には、この充電式電池の取り外しをお客様自身で行わず、各自治体の指示に従って廃棄するか、またはアイワカスタマーサポートセンターにご相談ください。



# 無線機器について

- 本製品の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数では電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別構内無線局、免許を要しない特定の省電力無線局、アマチュア無線局など(以下「無線局」と略す)が運用されています。
  1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
  2. 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、すみやかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
  3. 不明な点その他お困りのことが起きたときは、アイワカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。アイワカスタマーサポートセンターについては、製品保証書をご覧ください。
- 火のそばや直射日光のあたるところ、炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- 磁場や静電気、電波障害が発生するところや、2.4GHz帯域の電波を使用しているものの近くでは、本製品を使用しないでください。
- Bluetooth無線技術では、およそ10m程度までの距離で通信できますが、障害物(人体、金属、壁など)や電波状態によって通信有効範囲は変動します。
- Bluetooth通信は以下の状況において、ノイズや音切れが発生したり、接続できなくなることがあります。
  - 本製品とBluetooth機器の間に人体がある場合  
この場合は、本製品のアンテナと同じ方向にBluetooth機器を置くことで改善されます。
  - 本製品とBluetooth機器の間に金属、壁など障害物がある場合
  - 無線LANが構築されている場所や、電子レンジを使用中の周辺、その他電磁波が発生している場所など
  - 屋外では室内に比べて壁、床、天井などの電波の反射が少ないため、室内よりも音の途切れなどが起こりやすくなります。
- 本製品と接続するBluetooth機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。
- Bluetooth機器と無線LAN(IEEE802.11b/g/n)は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、無線LANを搭載した機器の近辺で使用すると、電波干渉のためノイズや音切れが発生したり、接続できなくなることがあります。  
この場合、次の対策を行ってください。
  - 本製品とBluetooth機器を接続するときは、無線LANから10m以上離れたところで行う。
  - 10m以内で使用する場合は、無線LANの電源を切る。
  - 本製品とBluetooth機器をできるだけ近づける。
- Bluetooth機器が発生する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故を発生させる原因になりますので、次の場所では本製品及びBluetooth機器の電源を切ってください。
  - 病院内/電車内の優先席付近/ガソリンスタンドなどの引火性ガスの発生する場所/自動ドアや火災報知器の近く
- 無線技術の特性により送信側での音声・音楽再生に比べて本製品側での再生が遅れるため、動画視聴時やゲームでご使用の場合、映像と音声がずれる場合があります。
- Bluetooth通信時に情報の漏洩が発生しましても、当社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- 本製品は全てのBluetooth機器とのBluetooth接続を補償するものではありません。
- 接続する機器によっては、通信ができるようになるまで時間がかかることがあります。



# 使用上のご注意

## 取り扱いについて

- スピーカーユニット、内蔵アンプ、キャビネットは精密に調整してあります。分解、改造などはいしないでください。
- 次のような場所には置かないでください。
  - 直射日光のあたる場所、暖房器具の近くなど、温度の高い場所
  - 窓を閉め切った自動車内(特に夏季)
  - 風呂場など、湿気の多い場所
  - ほこりの多い所、砂地の上
  - 時計、キャッシュカードの近く  
(録音済のテープや時計、キャッシュカードはスピーカーに近づけないでください。)
- 設置条件によっては、落下したりすることがあります。貴重品などの近くに置かないでください。
- 持ち運ぶ際、クレジットカードなどの磁気の影響を受けるものは、スピーカーの近くに置かないでください。

## 充電について

- 充電時は本製品と充電ケーブルを確実に接続してください。
- 充電ケーブル(端子部)にマグネットを使用しています。本製品と接続していないときは、充電ケーブルをUSB ACアダプターから外してください。クリップ、ホッチキスの針などの鉄片が端子部に付着してショートする可能性があります。
- 充電ケーブル(端子部)の水濡れ、異物付着などに注意してください。
- 充電中は本製品の電源は入りません。
- 長期間使用しない場合、充電式電池の劣化を防ぐため、半年に1度程度充電を行ってください。
- 長期間使用しなかった場合、充電時間が長くなる場合があります。
- 使用可能時間が極端に短くなった場合は、内蔵充電式電池の寿命と考えられます。

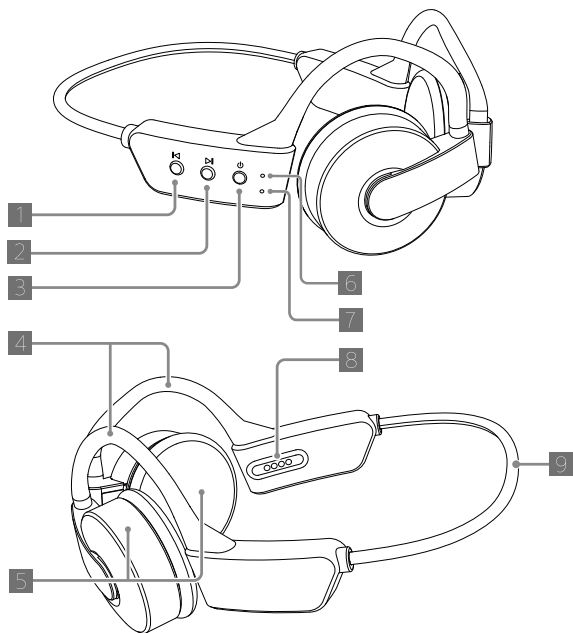
## お手入れについて

- 汚れは乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
- ひどい汚れは、柔らかい布を水やぬるま湯にひたしてよく絞ってから拭き取ってください。汚れの種類によっては取り除けない場合もあります。
- シンナーやベンジンなどの溶剤、強力な洗剤などは使用しないでください。

## その他ご注意

- 本製品は防水仕様ではありません。水がかからないようご注意ください。
- 使用状態や経年劣化によって、塗装や印刷がはがれる場合があります。
- 落としたりぶつけたりなどの強いショックを与えないでください。
- 他に疑問点や問題点がある場合は、もう一度この取扱説明書をよく読んでから、お買い上げの販売店またはアイワカスタマーサポートセンターにご相談ください。

# 各部名称



1 ◀ (音量-/前) ボタン

2 ▶ (音量+/次) ボタン

3 〇 (電源) ボタン

4 イヤーフック

5 スピーカー部

6 ランプ

7 マイク

8 充電端子

9 ネックバンド

## ランプ表示

以下のように点灯または点滅します。

- 電源オン.....約 1秒間青色点灯から消灯
- ペアリング待機中.....赤色青色を交互に点滅を繰り返す
- ペアリング完了時.....消灯
- Bluetooth接続中.....消灯
- 充電中.....赤色点灯
- 充電完了.....青色点灯
- 電源オフ.....約 1秒間赤色点灯から消灯

## 音声ガイダンス

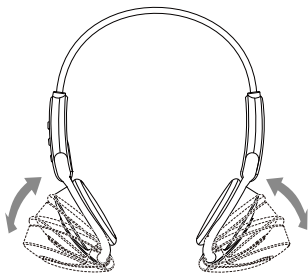
以下の状況で音声ガイダンスが流れます。

- 電源を入れたとき：「電源オン」
- 電源を切ったとき：「電源オフ」
- ペアリングモード：「ペアリングモード」
- Bluetooth接続されたとき：「接続されました」
- Bluetooth接続が切断されたとき：「切断されました」
- 充電式電池の残量をお知らせするとき：「電池残量 80%以上」  
「電池残量 50%以上」  
「電池残量 30%未満」  
「充電してください」
- 重低音オン：「重低音モード オン」
- 重低音オフ：「重低音モード オフ」

# 装着方法

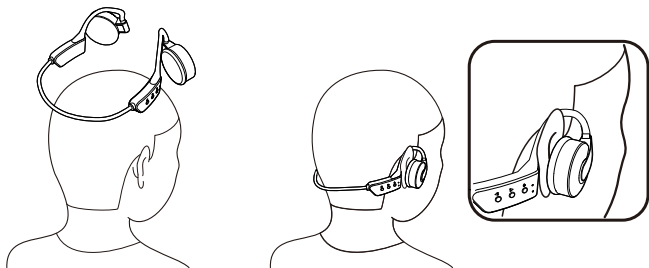
## スピーカーの位置を調整する

2段階外側に開くことができます。



## 装着する

ネックバンドを後頭部側にまわして、イヤーフックを耳にかけてください。左右を間違えないように装着してください。操作ボタンがある側が右です。



# 充電方法

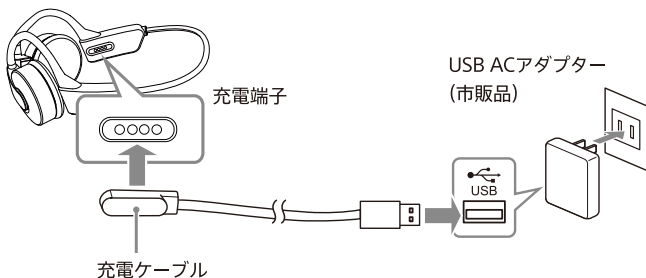
本製品は、充電式リチウムイオン電池を内蔵しています。  
付属の充電ケーブルを使って充電してからお使いください。

## 1. 充電端子に付属の充電ケーブルを接続する。

- 充電ケーブルはマグネット式となります。方向を間違えると接続できません。

## 2. USB ACアダプター(市販品)に充電ケーブルを接続し、コンセントに差し込む。

- USB ACアダプターは(市販品)は、出力:DC5V 500mA以上のもをお使いください。



- 充電中はランプが赤色に点灯します。
- 充電時間目安は、約2時間です。  
電池残量がない状態から、満充電までの目安時間です。使用条件により変わります。

## 3. 充電が完了するとランプが青色に点灯します。 充電ケーブルを外してご使用ください。

### 注意

- 充電中は、Bluetooth機器との接続、音楽再生などの操作は一切できません。
- 充電時、本体と充電ケーブル(マグネット)を確実に接続ください。
- 本体を接続していない状態では接続ケーブルをUSB ACアダプターから外してください。  
端子部にマグネットを使用しており、クリップ、ホッチキスの針等の鉄片が端子部に付着してショートする可能性があります。
- 端子部の水濡れ、異物付着等にご注意してください。

# Bluetooth機器に接続する

Bluetooth機器に搭載されたBluetooth機能を使って音楽や通話をワイヤレスで楽しめます。詳しい操作方法については、接続するBluetooth機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

## ■ペアリング(機器登録)

Bluetooth機能を使うには、予め接続する互いの機器を登録する必要があります。この登録のことをペアリングと言います。一度ペアリングすれば、再びペアリングする必要はありません。

## Bluetooth機器にペアリング(登録)して接続する

初めて使う場合は、本製品とBluetooth機器を操作してペアリングしてください。操作を始める前に、以下を確認してください。

- 本製品と接続するBluetooth機器が1m以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。

### 1. 電源が切れている状態から(⏻)ボタンを約4秒間押したままにする。

青色のランプが約1秒間点灯し、音声ガイダンス「電源オン、電池残量〇〇%以上、ペアリングモード」が流れ、ランプが青色と赤色の交互に点滅を繰り返します。

### 2. Bluetooth機器の電源を入れ、Bluetooth機能を有効にする。

### 3. Bluetooth機器のペアリング操作を行い、機器名「HPB-SW20」を選択する。

接続が完了すると音声ガイダンス「接続されました」が流れ、ランプが消灯します。

- 機器によっては、パスキーを要求されることがあります。その場合は「0000」（ゼロを4つ）を入力してください。パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

### 4. 電源を切るには(⏻)ボタンを約6秒間押したままにする。

赤色のランプが約1秒間点灯し、音声ガイダンス「電源オフ」が流れ、電源が切れます。

## 注意

- 3分以内に機器の接続が完了しなかったときは、ペアリングモードが解除され、電源が切れますので、再度電源を入れてペアリングをやり直してください。
- 本製品に登録できるBluetooth機器は最大で8台です。最大登録数を超えて登録すると、接続した日時が最も古いペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。再度お使いいただくには、登録をやり直してください。

## 登録済みのBluetooth機器と接続する

1. 電源が切れている状態から(⏻)ボタンを約4秒間押したままにする。  
青色のランプが約1秒間点灯し、音声ガイダンス「電源オン、電池残量〇〇%以上、ペアリングモード」が流れ、ランプが青色と赤色の交互に点滅を繰り返します。
  - 近くに最後に接続していたBluetooth機器に自動的に接続したときは、音声ガイダンス「接続されました」が流れず、接続されていないときは、**手順 2.**に進んでください。
2. Bluetooth機器の電源を入れ、Bluetooth機能を有効にする。
3. Bluetooth機器のBluetoothメニュー、ペアリング済の機器名「HPB-SW20」を選択する。  
接続が完了すると音声ガイダンス「接続されました」が流れ、ランプが消灯します。
4. 電源を切るには(⏻)ボタンを約6秒間押したままにする。  
赤色のランプが約1秒間点灯し、音声ガイダンス「電源オフ」が流れ、電源が切れます。

## マルチポイント接続をする

マルチポイントとは、2台のBluetooth機器を接続して、音楽再生用(1台目)と通話用(2台目)として使い分ける機能です。あらかじめ本製品と、それぞれ機器をペアリングしておく必要があります。

1. 本製品を1台目のBluetooth機器と2台目のBluetooth機器にそれぞれ登録する。
2. 音楽再生用(A2DP)に使用する1台目のBluetooth機器と本製品を接続する。
3. 通話用(HSP/HFP)に使用する2台目のBluetooth機器と本製品を接続する。

### 注意

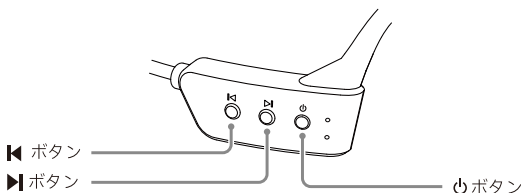
- 音楽再生用のBluetooth機器を必ず先に接続してください。
- 前回接続したスマートフォンや携帯電話の場合、本製品の電源を入れると自動的にHFPまたはHSPに接続され、同時にA2DP接続される場合があります。その場合は、スマートフォン/携帯電話を操作して接続を切断した後で、**手順 2.**から接続を行ってください。

# 音楽を聞く

Bluetooth接続した機器の音楽を本製品で聞いたり、操作したりすることができます。操作は、Bluetooth機器によって異なることがあります。お使いのBluetooth機器の取扱説明書をあわせてご覧ください。

## 音楽再生時にできること

お使いのBluetooth機器がプロファイルのAVRCP対応していれば、以下のような操作が可能です。各ボタンには以下の機能があります。



### ⏻ ボタン

短押し(1回)	音楽再生、一時停止をします。
短押し(2回)	重低音モードの切り替えをします。 音声ガイダンス「重低音モード オン/オフ」が流れます。

### ◀/▶ ボタン

◀ ボタン	短押し	音量マイナス: 音量が1段階小さくなります。
	長押し	曲戻し: 前の曲に戻ります。
▶ ボタン	短押し	音量プラス: 音量が1段階大きくなります。
	長押し	曲送り: 次の曲に送ります。

### 注意

- 本製品は低音を強調する仕様となっています。低音が強調されている音楽を聞くと共振などが発生する場合があります。その場合は、重低音モード「オフ」にしてお楽しみください。



# 通話をする

お使いのBluetooth機器がプロファイルのHFPまたはHSPに対応していれば、本製品とBluetooth接続することでハンズフリー通話ができます。

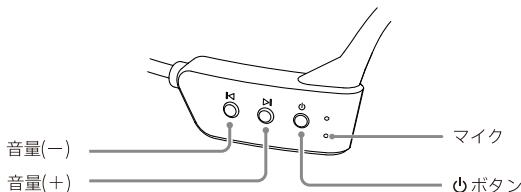
- スマートフォン/携帯電話がHFP/HSPの両方に対応している場合、HFPを使用してください。
  - お使いのスマートフォン/携帯電話によって操作が異なることがあります。スマートフォン/携帯電話の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- お使いのBluetooth機器やアプリケーションによっては、正しく動作しない場合があります。

## 電話を受ける

1. 本製品とスマートフォン/携帯電話をBluetooth接続しておく。

2. 着信したら(⏻)ボタンを短押しして電話を受ける。

着信中、本製品から着信音が鳴ります。



3. 通話をする。

◀/▶ボタンを押して音量を調節する。

4. 通話が終了したら(⏻)ボタンを短押しする。

音楽再生中に着信したときは、電話を切ると一時停止されていた音楽が再開します。

### 注意

- スマートフォン/携帯電話を操作して電話を受けた場合、機種によっては、スマートフォン/携帯電話の通話が優先される場合があります。スマートフォン/携帯電話を操作して通話を切り替えてください。
- お使いのBluetooth機器やアプリケーションによっては、音楽再生中に着信した通話を終了しても自動的に再開しないことがあります。

## その他の機能

### 音楽再生時にできること

スマートフォンなどに搭載されている音声アシスタント機能(Googleアシスタント、siriなど)を起動させることができます。

#### 1. 電源が切れている状態から(⏻)ボタンを約4秒間押したままにする。

青色のランプが約1秒間点灯し、音声ガイダンス「電源オン、電池残量〇〇%以上、ペアリンモード」が流れ、ランプが青色と赤色の交互に点滅を繰り返します。

#### 2. Bluetooth機器と本製品を接続する。

#### 3. (⏻)ボタンを約2秒間押す。

Bluetooth機器の音声アシスタント機能が起動します。

- 音声アシスタント機能の音声コマンドの詳細については、Bluetooth機器の取扱説明書をお読みください。
- スマートフォンの仕様やアプリケーションのバージョンによっては、音声アシスタント機能が働かない場合があります。

### リセット(工場出荷状態)する

電源が入っているのに操作できない、Bluetooth機器と接続できない場合は、本製品をリセットしてください。リセット(工場出荷状態)すると、すべてのペアリング情報が削除されるため、接続するBluetooth機器から本製品の登録を一度削除して再度ペアリングをしてください。

#### 1. 電源オンの状態で(⏻)ボタンを5回短押しする。

赤色のランプが約1秒間点灯し、音声ガイダンス「電源オフ」が流れ、本製品がリセット(工場出荷状態)されて電源が切れます。リセット(工場出荷状態)しても動作が改善されないときは、アイワカスタマーサポートセンターへお問い合わせください。

# 故障かなと思ったら

症 状	ご確認ください
充電できない	<ul style="list-style-type: none"><li>➔ AC USBアダプターが電源コンセントにしっかり接続されているか確認してください。</li><li>➔ 充電ケーブルがAC USBアダプターなどのUSB端子にしっかりと接続されているか確認してください。</li><li>➔ パソコンの電源が入っているか確認してください。パソコンがスタンバイ(スリープ)や休止状態に入っている場合は解除してください。</li><li>➔ USBハブなどを經由せずに直接つながれているか確認してください。</li><li>➔ AC USBアダプターは、出力0.5A(500mA)以上が供給可能なものをご使用ください。</li><li>➔ 本体充電端子や充電ケーブル接点部に汚れや異物などがいないか確認してください。汚れなどがある場合は、きれいな布などで拭いてください。</li><li>➔ 電池残量がない状態から満充電するには、約2時間かかります。</li><li>➔ 充電時間と動作時間が短くなった場合は充電式電池が消耗している可能性があります。</li></ul>
電源が入らない 電源が切れる	<ul style="list-style-type: none"><li>➔ 充電式電池が十分に充電されているか確認してください。</li><li>➔ 充電中は電源が入りません。充電完了後は充電ケーブルを外してからご使用ください。</li></ul>
ペアリング(機器登録)できない	<ul style="list-style-type: none"><li>➔ 本製品とBluetooth機器の距離を1m以内に近づけてください。</li><li>➔ 修理返却後にペアリングし直す場合、接続するBluetooth機器にペアリング情報が残っているとペアリングできません。その場合は接続するBluetooth機器にペアリングされている本製品のペアリング情報を削除してからペアリングを行ってください。</li><li>➔ 本製品をリセットしてから再度ペアリングをやり直してください。</li></ul>
Bluetooth機器と接続されない	<ul style="list-style-type: none"><li>➔ Bluetooth機器の電源が入っていてBluetooth機能がオンになっていることを確認してください。</li><li>➔ 本製品に登録できるBluetooth機器は最大8台です。最大登録数を超えて登録すると、Bluetooth機器接続した順番が古いものから上書きされます。</li><li>➔ 本製品をリセットして再度ペアリングをやり直してください。</li></ul>
音が出ない	<ul style="list-style-type: none"><li>➔ Bluetooth機器の電源が入っているか確認してください。</li><li>➔ Bluetooth機器と接続できているか確認してください。</li><li>➔ Bluetooth機器側で音楽が再生されているか、音量が小さすぎないか確認してください。</li><li>➔ Bluetooth機器とA2DPでBluetooth接続されているか確認してください。</li></ul>
音が小さい	<ul style="list-style-type: none"><li>➔ Bluetooth機器の音量を調節してください。</li><li>➔ Bluetooth機器をもう一度接続し直してください。</li></ul>

症 状	ご確認ください
音質が悪い 雑音が多い 音切れする	<ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 本製品とBluetooth機器の間に障害物はありませんか。障害物を避けてください。</li> <li>➡ Bluetooth通信使用可能距離(10m)を超えていませんか。本製品とBluetooth機器を近づけてください。</li> <li>➡ 通話時は通信回線の影響により音質が悪くなる場合があります。</li> <li>➡ 無線LANが構築されている場所や電子レンジを使用中の周辺、その他電磁波が発生している場所において影響を受ける可能性があります。</li> </ul>
通話相手の声が聞こえない・小さい	<ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 本製品とBluetooth機器の音量が小さすぎるときは音量を上げてください。</li> <li>➡ Bluetooth機器の音声設定または通話用アプリの設定を確認して本製品で通話する設定になっていない場合は設定を切り替えてください。</li> <li>➡ Bluetooth機器を操作して接続し直してください。プロファイルはHFPまたはHSPを選択してください</li> </ul>
それでも解決しないときは…	<ul style="list-style-type: none"> <li>➡ アイワカスタマーサポートセンターにご相談ください。</li> </ul>

# 主な仕様

スピーカー部	型式	オープンイヤー型
	ドライバーユニット	DRD(ダブル レゾナンス ドライバー) 直径 34mm
	再生周波数帯域	20 ~ 20,000Hz
	音圧感度	80 ± 3dB (0.1W, 2cm)
	インピーダンス	11Ω 15%
マイク部	型式	モノラル
	感度	全指向性 -32 ± 3dB
通信方式	Bluetooth標準規格	Version. 5.3
	送信出力	Class 2
	使用周波数帯域	2.4GHz帯(2.4 ~ 2.480GHz)
	対応プロファイル	A2DP/AVRCP/HSP/HFP
	対応コーデック	SBC/AAC
	対応コンテンツ保護	SCMS-T方式
電源	リチウムイオン電池	3.7V 250mAh
	充電時間	約2時間
	充電ポート	4PINマグネット
	連続音楽再生時間	約8時間(音量50%使用時)
	連続通話時間	約10時間
重量		約60g

## 商標について

- Bluetoothワールドマークとロゴは、Bluetooth SIG INC.の所有です。
- DRD(ディーアールディー), Double Resonance Driverの略称です。本製品のドライバー及び信号処理技術は、Dedekind R&Dからライセンスされています。
- その他、本書で登場するシステム名、製品名、サービス名は、一般的に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では®、™マークは明記していません。



# 保証書とアフターサービス

## 保証書

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

## アフターサービスについて

### 調子が悪いときは

この説明書をもう1度ご覧になってお調べください。

### それでも調子が悪いときは

アイワカスタマーサポートセンターにご相談ください。

### 保証期間中の修理は

製品保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは製品保証書をご覧ください。

### 保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

## 部品の保有期間について

補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。